



生産性でお悩みの中小企業のみなさまへ

認定情報処理支援機関

「スマートSMEサポーター」制度のご案内

こんなお悩みは
ありませんか？

- 顧客サービスを高めたい
- 作業を効率化したい
- IoTで集めたデータを分析したい 等



そのお悩みを ITの力で解決！



Smart
SME
Supporter



スマートSMEサポーターの検索サイトで、業種やフリーワード、郵便番号から最適な中小企業向けのITベンダー等が探せます

検索サイト

<https://smartsme.secure.force.com/smartsmesearch/>



認定情報処理支援機関 「スマートSMEサポーター」とは？

スマートSMEサポーターは、中小企業(SME)の生産性向上に役立つ最適なITツールを提供し、ITの利活用に係るアドバイスや情報提供等を行う者として認定された支援機関です。「どんなツールを導入し、どこの企業に依頼すればいいのかわからない」といったお悩みに、本制度で認定されたサポーターの情報を活用し、依頼先選定の一助としていただけます。

中小企業のみなさまに適した「スマートSMEサポーター」がきっと見つかります。

認定情報処理支援機関

「スマートSMEサポーター」のご活用について

創業に悩みはつきもの！です。

創業をするためにはたくさんの悩みや不安が尽きないと思いますが、

それらと向き合いひとつひとつ解決しなければなりません。

創業された多くの方が直面している悩みや問題として、以下のようなものがあります。

創業の悩み

悩み① 顧客・販路の開拓

悩み② 資金繰り・資金調達

悩み③ 財務・税務・法務に関する専門知識の不足

悩み④ 従業員の確保

出典：日本金融公庫の「2017年度新規開業実態調査」のアンケート結果より

https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/topics_171225_1.pdf

ITの力を活用することで、創業の悩みのいくつかを
解消することができます！

最近のITサービスは、人工知能(AI)を活用する等、日々進化を遂げています。

大企業のみならず、業務効率向上を目指す中小企業や個人事業主からのニーズに対応しています。

悩み③ 財務・税務・法務に関する専門知識の不足 ➡ システムに任せられます。

悩み④ 従業員の確保 ➡ システムに任せることで担当する従業員の工数を減らせます。

例：クラウド会計ソフト

経理業務に必要な作業を自動化しているITツールで、銀行口座やクレジットカードのネットサービスを会計ソフトと連動すると、リアルタイムで入出金の履歴を自動取得し支払先や入金元を確認することができたり、人工知能で金融機関との取引データを自動仕訳し、専門知識がなくても会計管理ができたりするツールがあります。

クラウド会計ソフト等のITツールを活用したいんだけど、

どれが良いのか？どうしたらよいのか？わからない。利便性を追求したらよいのか？

セキュリティはどうなのか？色々知らないことが多い。 そんなときは…

ITに関する専門家の「スマートSMEサポーター」に
ご相談ください！

中小企業向けITツール等を提供するITベンダーを認定しています。
特設サイト(<https://smartsme.go.jp/>)から検索いただけます。

スマートSMEサポーター

検索